

伊賀市 事務事業評価シート

施設の管理・運営

	コード	名 称		コード	名 称
事業名	1086	公民館管理事業	会計	01	一般会計
基本施策	33	だれもが生きがいを持てる機会をつくる	款	10	教育費
			項	05	社会教育費
			目	05	公民館費
担当部課名	教育委員会 大山田分室		細目	101	公民館管理経費
作成者氏名	山本 正彦	連絡先	細々目	01	公民館管理経費
		46-0130			

事業の計画・内容

設置目的	対象等(何を、誰を)		成果(どうなるのか)	
	図書室利用者		市民に対応した図書サービス、及び読書に親しめる環境ができる。	
本年度事業内容	図書館情報システムサポート・機器等賃借料、図書購入			
運営主体	■ 直営 (委託先:)		根拠法令・要綱等	
市内の類似施設				

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	1	1	1
	人件費合計(A)	7,200	7,200	7,200
②支出内訳(千円)	事業費(B)	1,009	781	781
	委託料	409	409	409
	図書購入	600	372	372
	その他			
	合計(A+B)	8,209	7,981	7,981
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金			
	受益者負担			
	その他特財			
	一般財源	8,209	7,981	7,981
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値	目標値	
		H17	H18	H19
図書室利用者数	人	1,829	1,850	1,850
貸し出し冊数	冊	6,101	6,100	6,100

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
図書室利用者数	図書室を利用する人数	人	1,829 目標 ()	1,850	1,850
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

市民にとって利用しやすい図書システムの構築を図るとともに、図書資料の充実に努める。

評価	必要性	4	子どもたちが読書に親しめる環境ができる。	総合評価
	有効性	3		A
	達成度	3		
	効率性	3		